

平成23年3月期 第2四半期
決算説明資料



平成22年11月12日



目次

◇平成23年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト	P 3
◇平成23年3月期 通期連結業績予想	P12
◇市場環境及びグループ中期経営戦略	P21
◇当期の戦略	P31

ご留意点

* 7月1日に(株)志摩電子工業を子会社化したことにより、当第2四半期より連結決算を行っております。

そのため、当第2四半期の連結業績数値(累計)には、(株)志摩電子工業の第1四半期(4月～6月)の業績数値は含まれず、第2四半期(7月～9月)の業績数値から連結業績数値に含まれております。また、マレーシアは12月決算であり、第2四半期連結対象期間が4月～6月となるため、今回の連結業績数値に含まれておりません。前年同期の数値は、前期は連結決算を行っていないため、参考情報として単体数値を記載しております。

* 金額は四捨五入にて百万円単位で表示しております。そのため決算短信、四半期報告書と一致しない場合があります。

平成23年3月期 第2四半期

連結業績ハイライト



平成23年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト (P/L)

前年比 売上高70.0%増、経常利益364.9%増

項目/決算別 (単位：百万円)	第1四半期 (参考)	第2四半期				第2四半期(累計)				前年同期	前年同期比
		計画	実績	差異	達成率	計画	実績	差異	達成率		
売上高	3,045	6,300	5,938	▲362	94.3%	9,200	8,983	▲217	97.6%	5,285	+70.0%
売上総利益	552	590	727	138	123.3%	1,075	1,279	205	119.0%	865	+47.9%
(売上総利益率)	18.1%	9.4%	12.2%	2.9%	-	11.7%	14.2%	2.6%	-	16.4%	-
販売管理費	453	525	549	24	104.6%	985	1,002	17	101.7%	807	+24.2%
(販売管理费率)	14.9%	8.3%	9.2%	0.9%	-	10.7%	11.2%	0.4%	-	15.3%	-
営業利益	99	65	177	112	272.3%	90	276	186	306.7%	58	+375.9%
(営業利益率)	3.3%	1.0%	3.0%	1.9%	-	1.0%	3.1%	2.1%	-	1.1%	-
経常利益	99	63	167	104	265.1%	85	265	180	311.8%	57	+364.9%
(経常利益率)	3.3%	1.0%	2.8%	1.8%	-	0.9%	3.0%	2.0%	-	1.1%	-
当期純利益	57	727	708	▲19	97.4%	737	765	28	103.8%	17	+4,400.0%
(当期純利益率)	1.9%	11.5%	11.9%	0.4%	-	8.0%	8.5%	0.5%	-	0.3%	-
現場社員数 (nms単体)	3,221	3,330	3,425	95	102.9%	3,330	3,425	95	102.9%	3,192	+7.3%

平成23年3月期 第2四半期 **連結業績**について (P/L) ・事業別の詳細は、後述スライドのとおり。

売上高	8,983百万円	(前年同期比 70.0%増↑)
● IS事業	4,321百万円	(前年同期比 14.9%増↑)
● MS事業	1,602百万円	(前年同期比 45.6%増↑)
● GE事業	328百万円	(前年同期比 21.0%減↓)
● EMS事業	2,732百万円	

⇒前年同期に比して売上高は3,698百万円の大幅増収

売上総利益	1,279百万円	(前年同期比 47.9%増↑)
-------	----------	-----------------

⇒前年同期に比して売上総利益は414百万円の大幅増益

販管費	1,002百万円	(前年同期比 24.2%増↑)
-----	----------	-----------------

営業利益	276百万円	(前年同期比 375.9%増↑)
経常利益	265百万円	(前年同期比 364.9%増↑)
当期純利益	765百万円	(前年同期比 4400.0%増↑)

⇒前年同期に比して営業利益+218百万円、経常利益+208百万円、
当期純利益+748百万円

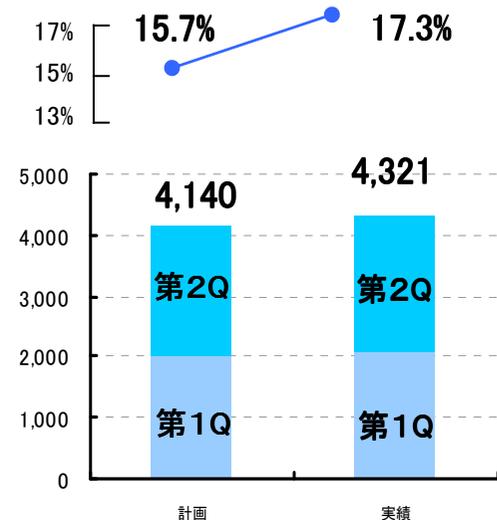
平成23年3月期 第2四半期 事業別業績ハイライト

IS事業 インラインソリューション事業

**売上高、売上総利益、現場社員数
主要項目の全てにおいて計画達成！**

- ◇ものづくり力の競争優位によって、新規顧客の開拓と既存顧客の増員により前期比+15%の売上成長
- ◇受注時点からの徹底した原価コントロールにより、前期比1.8ポイントの売上総利益率改善

売上高及び売上総利益率



決算期	第1四半期		第2四半期				第2四半期(累計)				前年同期	前年同期比
	実績	計画	実績	差異	達成率	計画	実績	差異	達成率			
売上高	2,092	2,100	2,229	129	106.1%	4,140	4,321	181	104.4%	3,760	+14.9%	
(構成比)	68.7%	33.3%	37.5%	4.2%	-	45.0%	48.1%	3.1%	-	71.1%	-	
売上総利益	337	335	410	75	122.4%	650	747	97	114.9%	582	+28.4%	
(売上総利益率)	16.1%	16.0%	18.4%	2.4%	-	15.7%	17.3%	1.6%	-	15.5%	-	
現場社員数(人)	2,365	2,450	2,531	81	103.3%	2,450	2,531	81	103.3%	2,432	+4.1%	

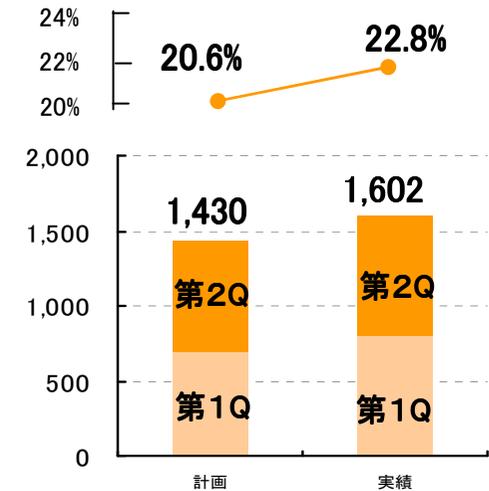
平成23年3月期 第2四半期 事業別業績ハイライト

MS事業 マニュファクチャリングソリューション事業

**売上高、売上総利益、現場社員数
主要項目の全てにおいて計画達成！**

- ◇修理技術の高評価によって既存修理業務が急増し、
前期比+46%の売上急拡大
- ◇修理業務等での工程管理の見直しを徹底し、
前期比4.8ポイントの売上総利益率改善

売上高及び売上総利益率



決算期	第1四半期		第2四半期			第2四半期(累計)				前年同期	前年同期比	
	項目	実績	計画	実績	差異	達成率	計画	実績	差異			達成率
売上高		793	730	809	79	110.8%	1,430	1,602	172	112.0%	1,100	+45.6%
(構成比)		26.0%	11.6%	13.6%	2.0%	-	15.5%	17.8%	2.3%	-	21.0%	-
売上総利益		184	155	182	27	117.4%	295	365	70	123.7%	200	+82.5%
(売上総利益率)		23.2%	21.2%	22.5%	1.3%	-	20.6%	22.8%	2.2%	-	18.0%	-
現場社員数(人)		745	750	775	25	103.3%	750	775	25	103.3%	620	+25.0%

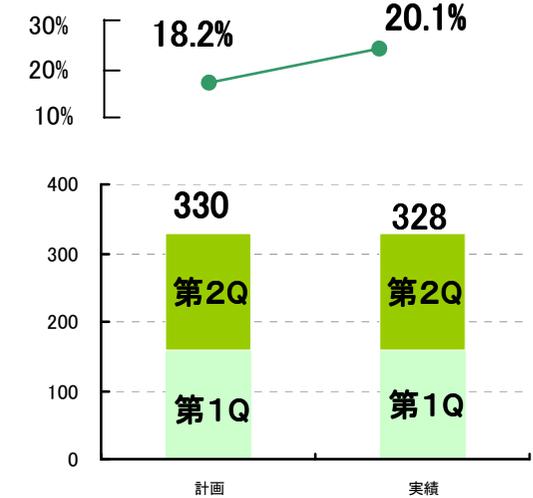
平成23年3月期 第2四半期 事業別業績ハイライト

GE事業 グローバルエンジニアリング事業
(GS事業+ES事業)

**売上総利益は計画達成するも売上高
現場社員数において僅かながら未達成**

- ◇技術者派遣需要の低迷により業績が伸び悩んだことから、
新規ビジネスの探索等を進める
- ◇待機コストの縮小を目指して管理の徹底を図る

売上高及び売上総利益率



決算期 項目	第1四半期	第2四半期				第2四半期(累計)				前年同期	前年 同期比
	実績	計画	実績	差異	達成率	計画	実績	差異	達成率		
売上高	160	170	168	▲ 2	98.8%	330	328	▲ 2	99.4%	415	▲21.0%
(構成比)	5.3%	2.7%	2.8%	0.1%	-	3.6%	3.7%	0.1%	-	7.9%	-
売上総利益	31	30	35	5	116.7%	60	66	6	110.0%	83	▲20.5%
(売上総利益率)	19.4%	17.6%	20.8%	3.2%	-	18.2%	20.1%	1.9%	-	20.0%	-
現場社員数(人)	111	130	119	▲ 11	91.5%	130	119	▲ 11	91.5%	140	▲15.0%

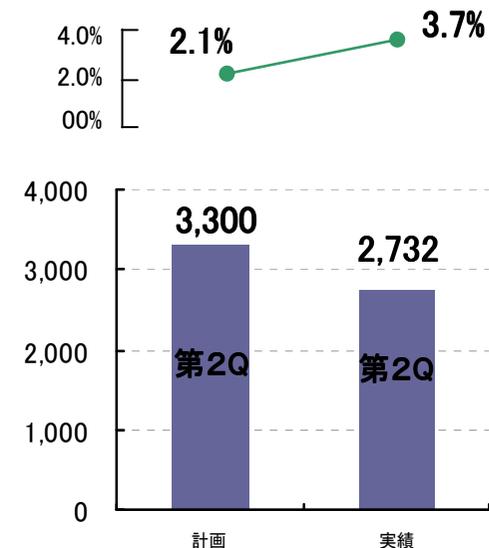
平成23年3月期 第2四半期 事業別業績ハイライト

EMS事業 エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス事業

7月に当社グループ傘下となった志摩電子工業グループを中心とした新規ビジネスがスタート

◇当社グループとしての事業シナジーを発揮するため、事業戦略再構築に向け、営業面、技術面での見直しを精力的に進め、今後の事業成長のインフラを整える

売上高及び売上総利益率



決算期 項目	第1四半期	第2四半期				第2四半期(累計)				前年同期	前年同期比
	実績	計画	実績	差異	達成率	計画	実績	差異	達成率		
売上高	—	3,300	2,732	▲ 568	82.8%	3,300	2,732	▲ 568	82.8%	—	—
(構成比)	—	52.4%	46.0%	▲6.4%	—	35.9%	30.4%	▲5.5%	—	—	—
売上総利益	—	70	101	31	144.3%	70	101	31	144.3%	—	—
(売上総利益率)	—	2.1%	3.7%	1.6%	—	2.1%	3.7%	1.6%	—	—	—

平成23年3月期 第2四半期 **連結業績ハイライト(B/S)**

前期末比 総資産+4,661百万円、純資産+727百万円

項目/決算別 (単位:百万円)	平成22年3月期	平成23年3月期 第2四半期		
	(10/3末)	(10/9末)	増減	前期末比
資産合計	3,117	7,778	4,661	249.5%
流動資産	2,831	6,853	4,022	242.1%
固定資産	286	925	639	323.4%
負債	1,821	5,755	3,934	316.0%
流動負債	1,821	4,563	2,742	250.6%
固定負債	-	1,191	1,120	-
純資産	1,296	2,023	727	156.1%
資本金	501	501	0	100.0%
資本剰余金	216	216	0	100.0%
利益剰余金	614	1,369	755	223.0%
その他	▲ 35	▲ 63	▲ 28	180.0%
負債・純資産合計	3,117	7,778	4,661	249.5%

志摩電子工業グループ買収により連結B/Sの各残高は増加

流動資産 前期末比+4,022百万円

現預金+731百万円、受取手形及び売掛金+1,541百万円、棚卸資金+1,483百万円と流動資産増加

固定資産 前期末比+639百万円

有形固定資産+338百万円、投資その他+301百万円

流動負債 前期末比+2,742百万円

支払手形及び買掛金+1,593百万円
短期借入金(運転資金)+480百万円
未払金+379百万円

資本金 前期末比+0百万円

資本剰余金 前期末比± 0百万円 変動なし

利益剰余金 前期末比+755百万円

当期純利益 765百万円、前期配当金
△10百万円

その他 前期末比△28百万円

新株予約権+6百万円、有価証券評価差額
+9百万円、為替換算調査勘定△43百万円

平成23年3月期 第2四半期 連結業績ハイライト(CF 主な指標)

営業キャッシュ・フローが212百万円改善

<C/F>

項目/決算別 (単位：百万円)	平成22年3月期 第2四半期累計期間	平成23年3月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	165	377	212
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 23	▲ 420	▲ 397
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 206	920	1126
現金及び現金同等物の 増減額	▲ 64	870	934
現金及び現金同等物の 四半期末残高	829	1773	944

<主な指標>

項目/決算期	平成22年3月期 第2四半期累計期間	平成23年3月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
1株あたり純資産(円)	53,939.09	100,855.78	46,916.69
自己資本比率(%)	38.8	25.8	▲13.00

項目/決算期	平成22年3月期 第2四半期累計期間	平成23年3月期 第2四半期連結累計期間	前年同期比
1株あたり純利益(円)	851.92	38,428.46	37,576.54

平成23年3月期 通期連結業績予想



平成23年3月期 通期業績予想（単体）

売上高：前期比+15%超、利益：営業利益で前期比+75%超

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				平成23年3月期(通期)累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	5,285	6,251	966	+18.3%	5,939	6,749	810	+13.6%	11,224	13,000	1,776	+15.8%
売上総利益	865	1,177	312	+36.1%	1,049	1,238	189	+18.0%	1,914	2,415	501	+26.2%
(売上総利益率)	16.4%	18.8%	2.5%	-	17.7%	18.3%	0.7%	-	17.1%	18.6%	1.5%	-
販売管理費	807	957	150	+18.6%	872	1,038	166	+19.0%	1,679	1,995	316	+18.8%
(販売管理费率)	15.3%	15.3%	0.0%	-	14.7%	15.4%	0.7%	-	15.0%	15.3%	0.4%	-
営業利益	58	220	162	+279.3%	177	200	23	+13.0%	235	420	185	+78.7%
(営業利益率)	1.1%	3.5%	2.4%	-	3.0%	3.0%	-	-	2.1%	3.2%	1.1%	-
経常利益	58	217	159	+274.1%	172	183	11	+6.4%	230	400	170	+73.9%
(経常利益率)	1.1%	3.5%	2.4%	-	2.9%	2.7%	▲0.2%	-	2.0%	3.1%	1.0%	-
当期純利益	17	123	106	+623.5%	213	87	▲126	▲59.2%	230	210	▲20	▲8.7%
(当期純利益率)	0.3%	2.0%	1.6%	-	3.6%	1.3%	▲2.3%	-	2.0%	1.6%	▲0.4%	-
現場社員数	3,192	3,425	233	+7.3%	3,213	3,730	517	+16.1%	3,213	3,730	517	+16.1%

平成23年3月期 通期連結業績予想

売上高:前期比+85%超、利益:営業利益で前期比倍増(+100%)

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				平成23年3月期(通期)累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	5,285	8,983	3,698	+70.0%	5,939	12,017	6,078	+102.3%	11,224	21,000	9,776	+87.1%
売上総利益	865	1,279	414	+47.9%	1,049	1,331	282	+26.9%	1,914	2,610	696	+36.4%
(売上総利益率)	16.4%	14.2%	▲2.1%	-	17.7%	11.1%	▲6.6%	-	17.1%	12.4%	▲4.6%	-
販売管理費	807	1,002	195	+24.2%	872	1,138	266	+30.5%	1,679	2,140	461	+27.5%
(販売管理费率)	15.3%	11.2%	▲4.1%	-	14.7%	9.5%	▲5.2%	-	15.0%	10.2%	▲4.8%	-
営業利益	58	276	218	+375.9%	177	194	17	+9.6%	235	470	235	+100.0%
(営業利益率)	1.1%	3.1%	2.0%	-	3.0%	1.6%	▲1.4%	-	2.1%	2.2%	0.1%	-
経常利益	58	265	207	+356.9%	172	175	3	+1.7%	230	440	210	+91.3%
(経常利益率)	1.1%	3.0%	1.9%	-	2.9%	1.5%	▲1.4%	-	2.0%	2.1%	0.0%	-
当期純利益	17	765	748	+4,400.0%	213	▲65	▲278	-	230	700	470	+204.3%
(当期純利益率)	0.3%	8.5%	8.2%	-	3.6%	▲0.0	▲4.1%	-	2.0%	3.3%	1.3%	-
現場社員数 (nms単体)	3,192	3,425	233	+7.3%	3,213	3,730	517	+16.1%	3,213	3,730	517	+16.1%

平成23年3月期 通期連結業績予想概要

売上高	21,000百万円	(前年同期比 87.1%増↑)
●IS事業	8,980百万円	(前年同期比 13.2%増↑)
●MS事業	3,270百万円	(前年同期比 29.5%増↑)
●GE事業	750百万円	(前年同期比 1.6%減↓)
●EMS事業	8,000百万円	

売上総利益 2,610百万円 (前年同期比 36.4%増↑)

販管費 2,140百万円 (前年同期比27.5%増↑)

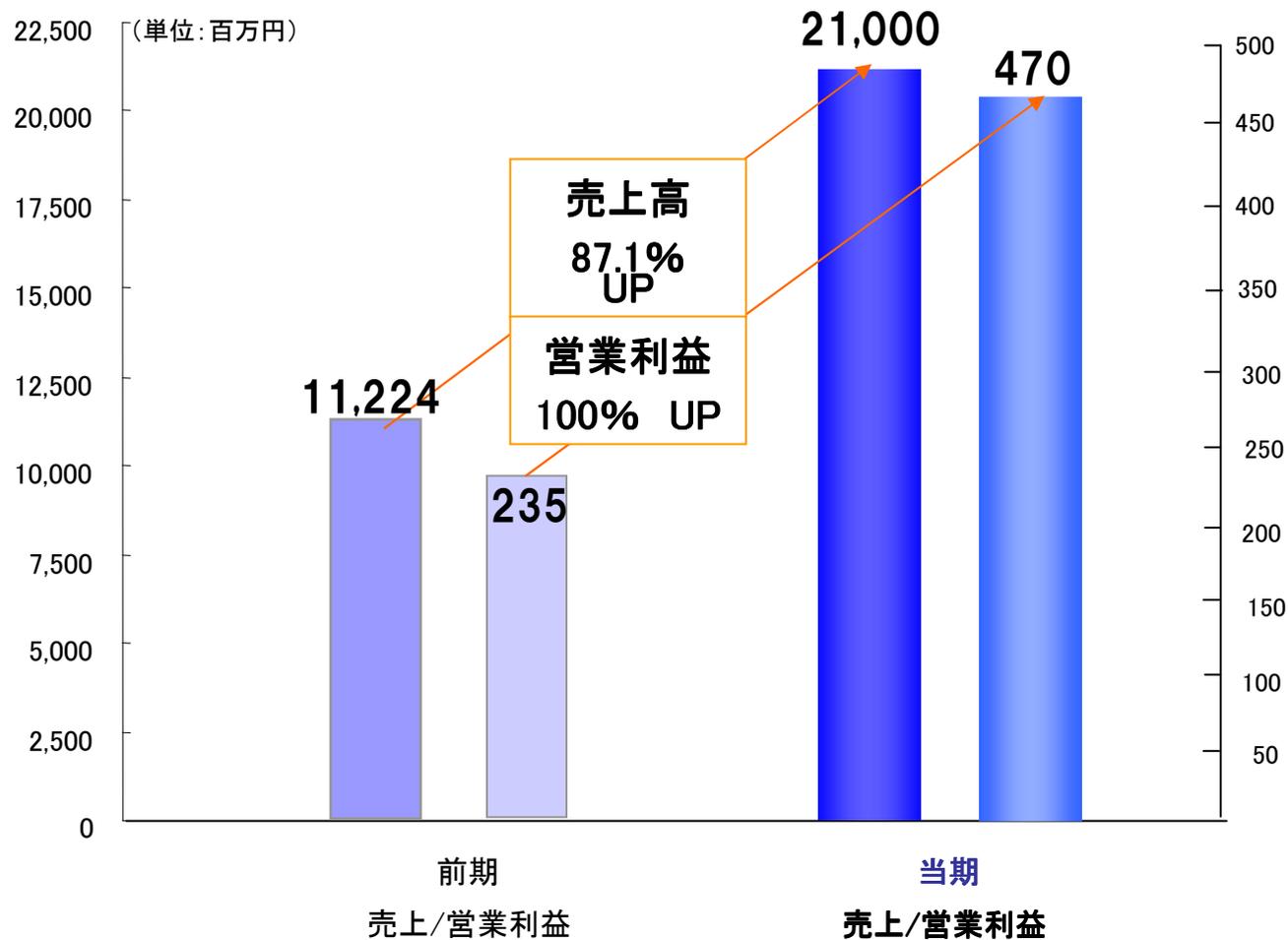
営業利益 470百万円 (前年同期比 100%増↑)

経常利益 440百万円 (前年同期比 91.3%増↑)

純利益 700百万円 (前年同期比 204.3%増↑)

平成23年3月期 通期連結業績予想概要

売上高:前期比+85%超、利益:営業利益で前期比倍増(+100%)



平成23年3月期 事業別業績見通し

IS事業 インラインソリューション事業

売上高13.2%増 売上総利益18.1%増

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	3,760	4,321	561	+14.9%	4,176	4,659	483	+11.6%	7,936	8,980	1,044	+13.2%
(構成比)	71.1%	48.1%	▲23.0%	-	70.3%	38.8%	▲31.5%	-	70.7%	42.8%	▲27.9%	-
売上総利益	582	747	165	+28.4%	714	784	70	+9.8%	1,296	1,531	235	+18.1%
(売上総利益率)	15.5%	17.3%	1.8%	-	17.1%	16.8%	▲0.3%	-	16.3%	17.0%	0.7%	-
現場社員数(人)	2,432	2,531	99	+4.1%	2,369	2,800	431	+18.2%	2,369	2,800	431	+18.2%

MS事業 マニュファクチャリングソリューション事業

売上高29.5%増 売上総利益56.4%増

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	1,110	1,602	492	+44.3%	1,416	1,668	252	+17.8%	2,526	3,270	744	+29.5%
(構成比)	21.0%	17.8%	▲3.2%	-	23.8%	13.9%	▲9.9%	-	22.5%	15.6%	▲6.9%	-
売上総利益	200	366	166	+83.0%	268	366	98	+36.6%	468	732	264	+56.4%
(売上総利益率)	18.0%	22.8%	4.8%	-	18.9%	21.9%	3.0%	-	18.5%	22.4%	3.9%	-
現場社員数(人)	620	775	155	+25.0%	720	790	70	+9.7%	720	790	70	+9.7%

平成23年3月期 事業別業績見通し

GE事業

グローバルエンジニアリング事業
(GS事業+ES事業)

売上高1.6%減 売上総利益1.3%増

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	415	328	▲ 87	▲21.0%	347	422	75	+21.6%	762	750	▲ 12	▲1.6%
(構成比)	7.9%	3.7%	▲4.2%	-	5.8%	3.5%	▲2.3%	-	6.8%	3.6%	▲3.2%	-
売上総利益	83	66	▲ 17	▲20.5%	67	86	19	+28.4%	150	152	2	+1.3%
(売上総利益率)	20.0%	20.1%	0.1%	-	19.3%	20.4%	1.1%	-	19.7%	20.3%	0.6%	-
現場社員数(人)	140	119	▲ 21	▲15.0%	124	140	16	+12.9%	124	140	16	+12.9%

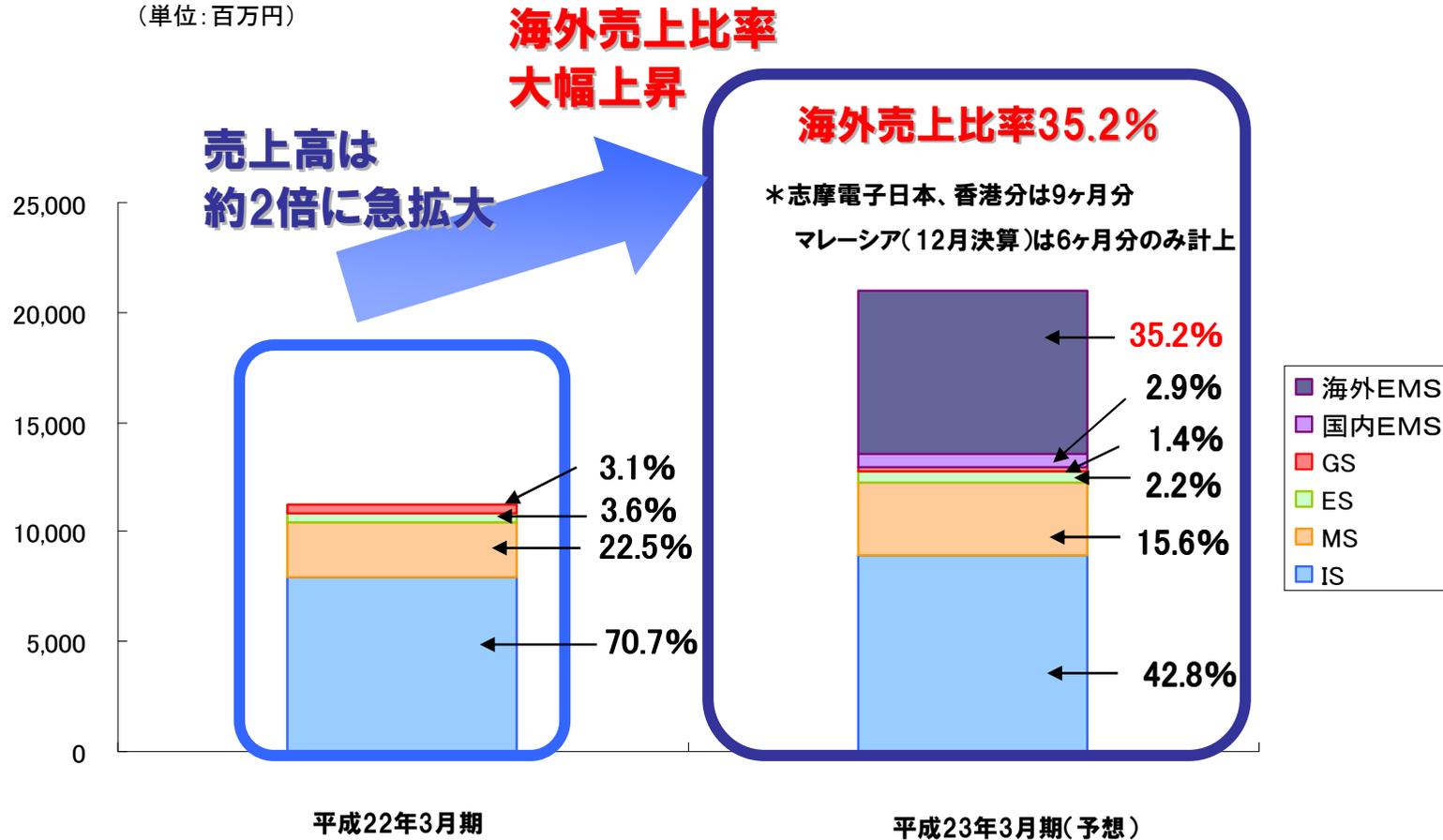
EMS事業

エレクトロニクスマニュファクチャリングサービス事業

項目/決算別 (単位:百万円)	上期累計				下期累計				通期累計			
	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比	前期	当期	増減	前期比
売上高	-	2,732	-	-	-	5,268	-	-	-	8,000	-	-
(構成比)	-	30.4%	-	-	-	43.8%	-	-	-	38.1%	-	-
売上総利益	-	101	-	-	-	94	-	-	-	195	-	-
(売上総利益率)	-	3.7%	-	-	-	1.8%	-	-	-	2.4%	-	-

事業別売上構成

(単位: 百万円)



**総還元性向（配当＋自己株式取得）
20％を目標**

【前期（25期）の配当及び自己株式取得の実績】

総還元性向：10.0%

【配当】

現金配当：500円

配当性向：4.3%

【自己株式取得】

取得株数：527株

取得総額：13,024,540円

還元性向：5.7%

市場環境及び グループ中期経営戦略



市場環境

①円高、高い法人税率等により
生産拠点の海外移管が急加速

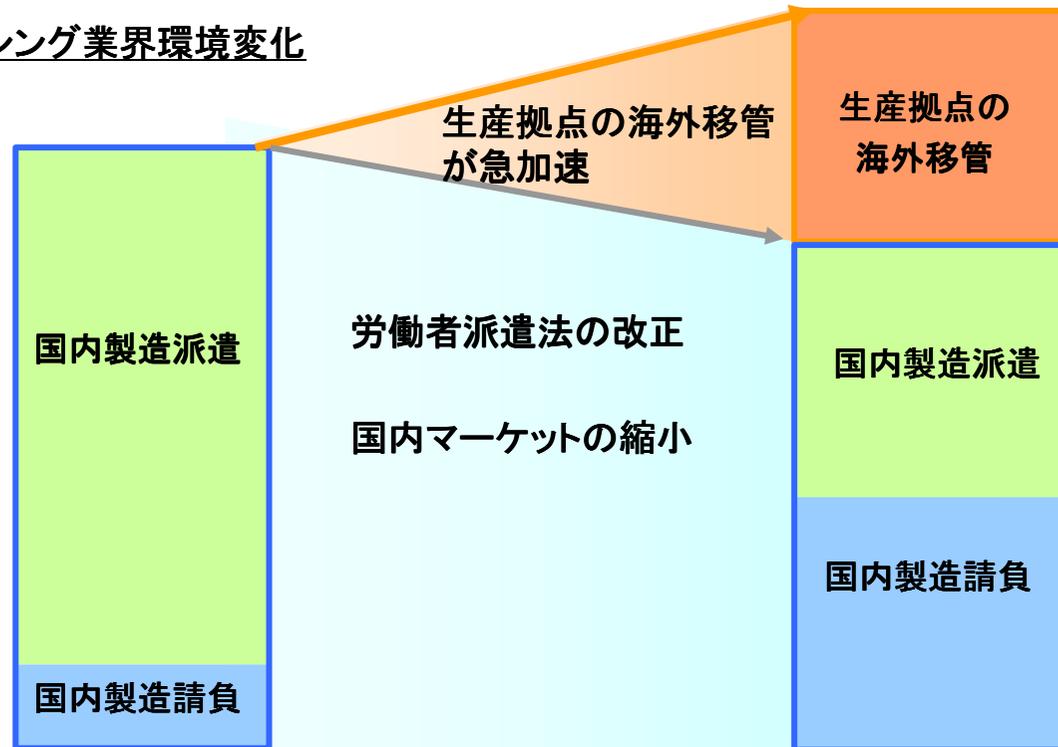
②労働者派遣法の
改正

③国内マーケットの
縮小

「生産拠点の海外移管」の加速で海外生産の増加、国内生産が減少傾向
→海外も含めた製造アウトソーシング規模は増加傾向

(市場規模)

製造アウトソーシング業界環境変化



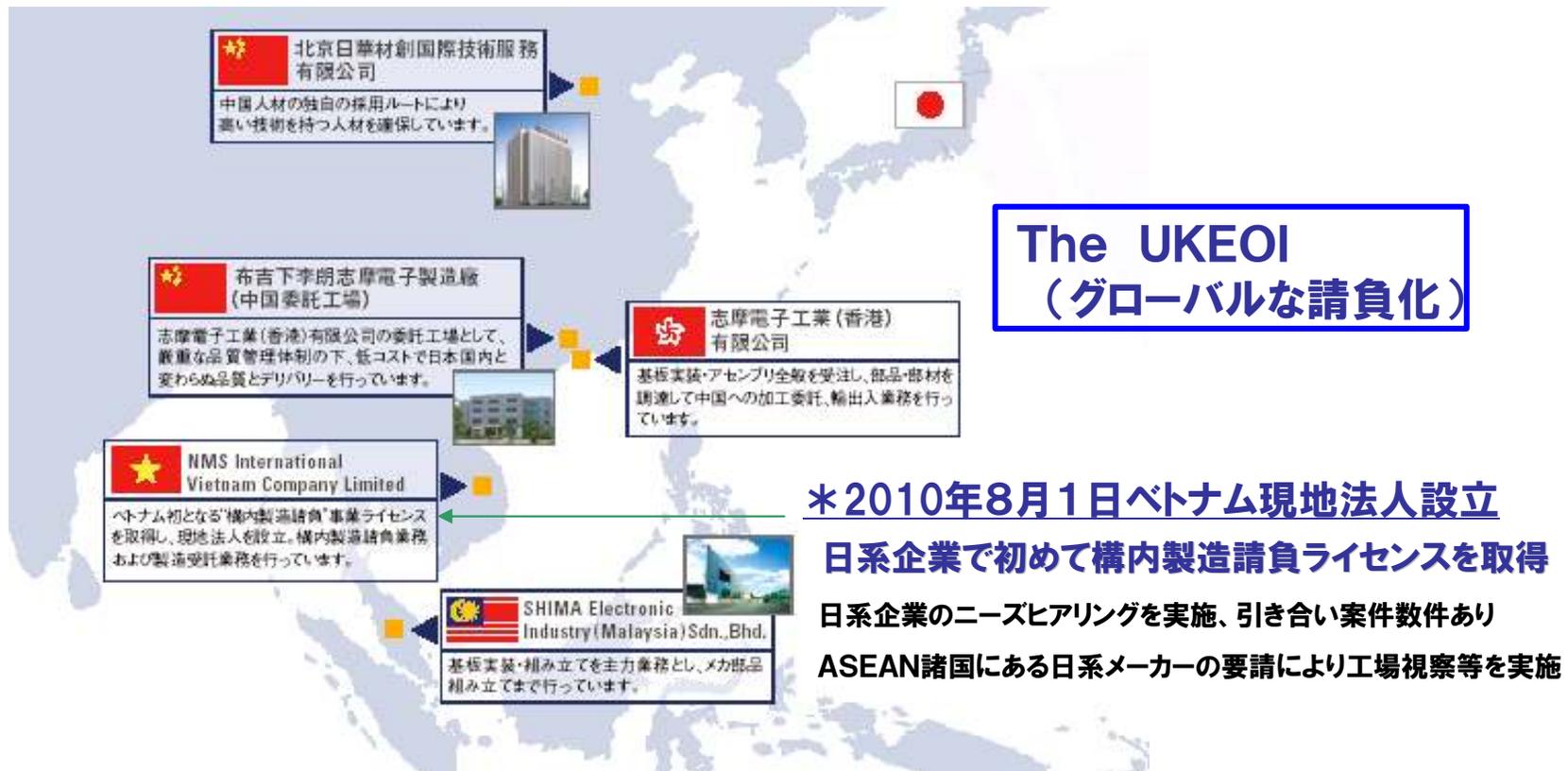
(将来)

市場環境への戦略①

①「生産拠点の海外移管」への戦略

グローバルな請負体制を拡充し、The UKEOI(グローバルな請負化)を加速

「生産拠点の海外移管」に備え、子会社化した志摩電子工業の中国、マレーシア工場、8月に日系企業初となる構内製造請負ライセンスを取得したベトナムを中心に展開を加速



市場環境への戦略②

②「労働者派遣法の改正」への戦略

労働者派遣法の改正の流れ

2010年(平成22年)

2月:改正派遣法案要綱を労働政策審議会に諮問

3月:改正派遣法案要綱を国会へ提出(3月19日閣議決定)



その後、参議院選挙等により保留

昨今の動き

派遣法改正について「先が見えない」、製造派遣の禁止に「反対」の声等があがる

10月7日 製造派遣社員の約8割 派遣法改正は「失業」をもたらすと認識
(東京大学社会科学研究所アンケート調査)

10月21日 派遣法改正 先見えず(朝日新聞)

11月2日 製造業派遣の利用企業 8割強「禁止に反対」(日経新聞*業界団体調べ)

11月12日 労働者派遣法改正案の今国会成立が困難に(朝日新聞)



当社は製造請負、製造派遣(常用型)両方のサービスを提供し、メーカー各社から安心して選択される会社

高い競争優位性・シェア拡大

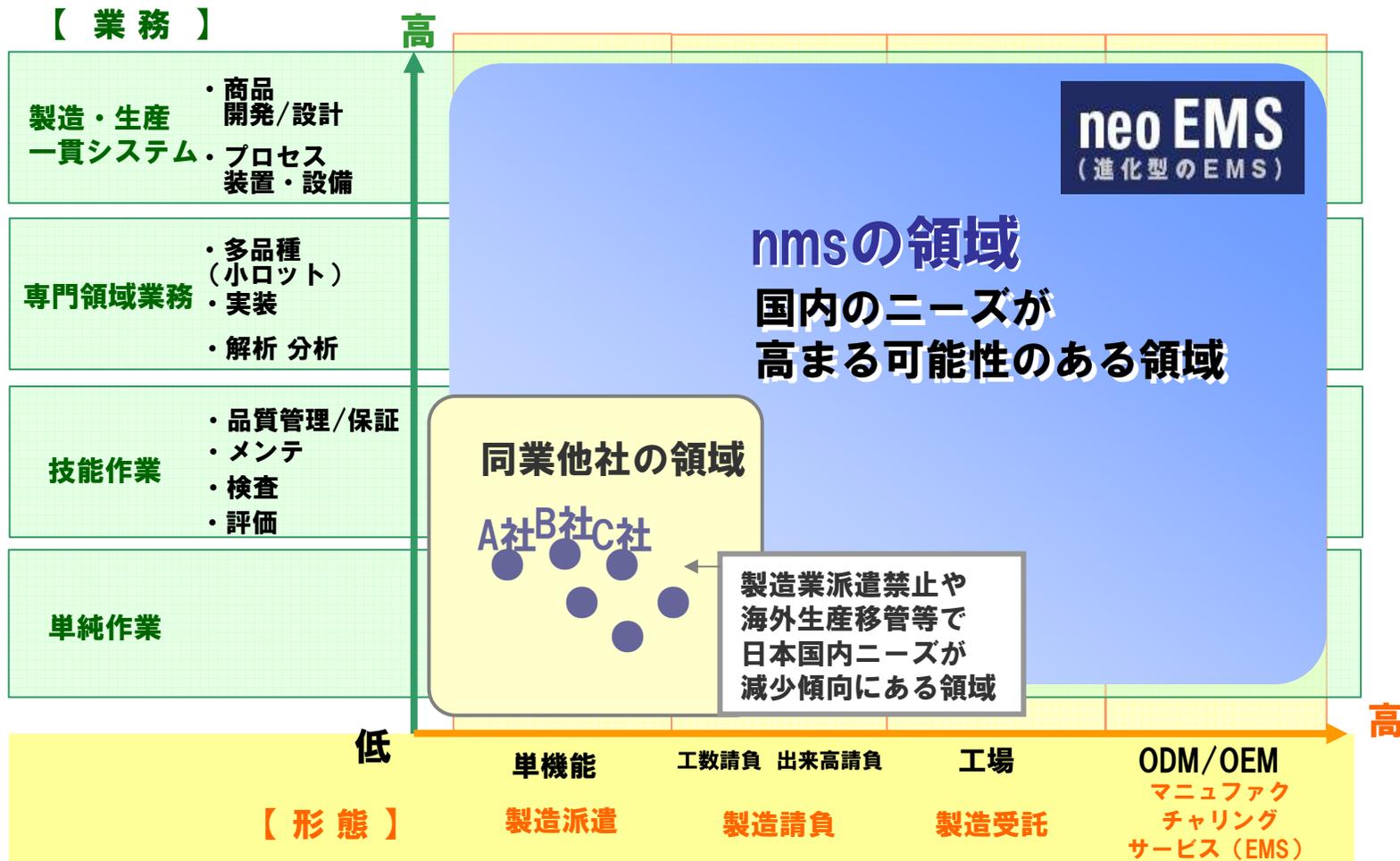
「圧倒的な請負力」で
業界他社との差別化

「常用雇用型製造派遣100%」で
製造派遣市場を獲得

市場環境への戦略③

③「国内マーケット縮小」への戦略

国内存続事業(国内のニーズが高まる可能性領域)の拡大



市場環境への戦略

海外潜在マーケットの開拓

グローバルな請負体制を拡充し、
The UKEO(グローバルな請負化)を加速

国内マーケットのシェア拡大

請負化提案を強化
国内存続事業の拡大

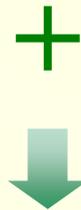


これまでにない「新しいモノづくりソリューション会社」として
新・事業戦略コンセプト neo EMS(進化型のEMS)
をグローバルに展開し、企業価値を増大

これまでにない「新しいモノづくりソリューション会社」
neo EMS(進化型のEMS) をグローバルに展開

neo EMS
(進化型のEMS)

人材ビジネスの持つ
「人材提供の機動性」



EMSの持つ設計から製品組立に至る
「モノづくり」

日本のメーカーが求める「モノづくり」ができ、
設計、開発、実装、製造、修理、CS等、ワンストップサービスを提供

新・事業戦略コンセプト

従来のEMS = 設備投資型 大量生産型向けのビジネス展開

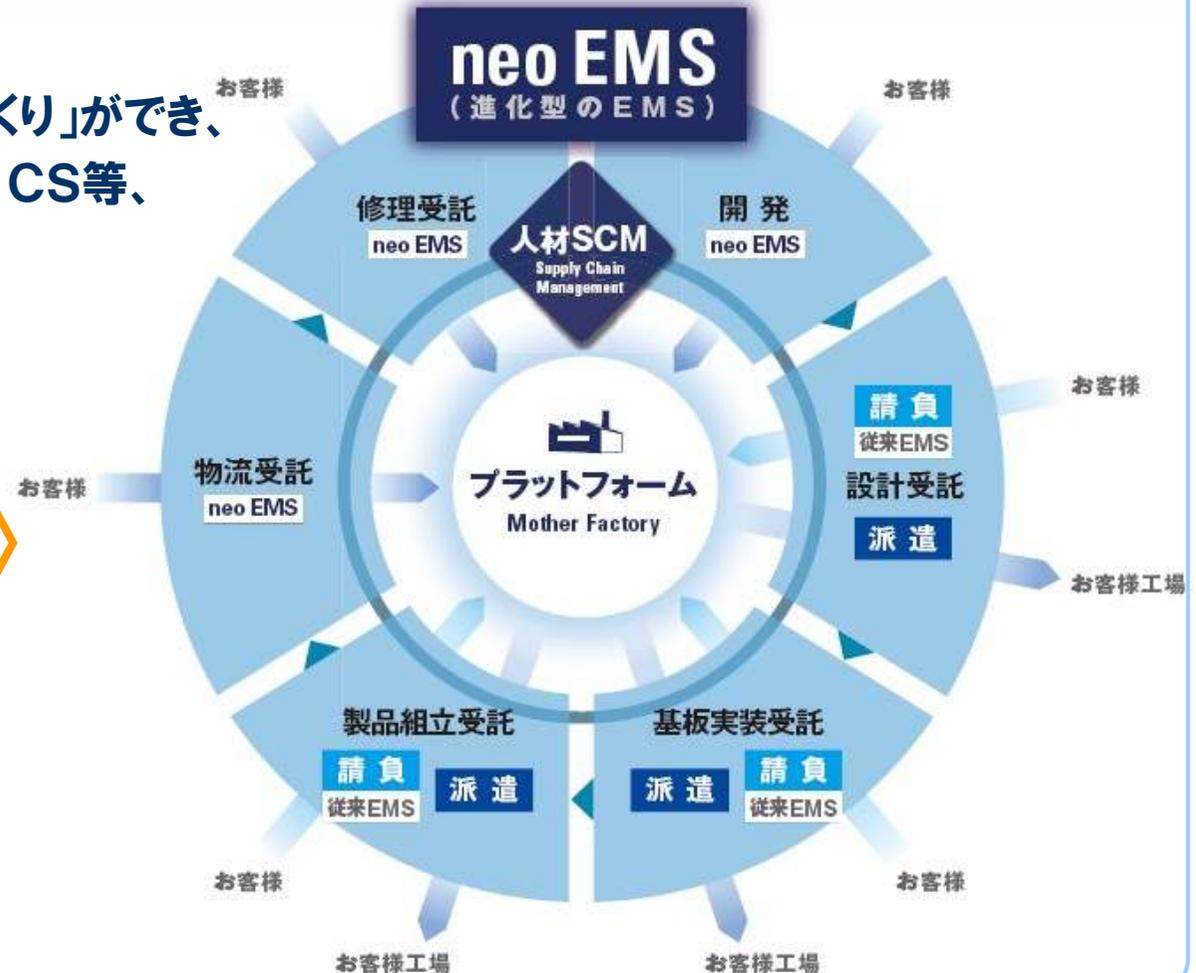
人材ビジネスの持つ機動性を有した neo EMS

日本のメーカーが求める「モノづくり」ができ、
設計、開発、実装、製造、修理、CS等、
ワンストップサービスを提供

人材ビジネスの持つ
「人材提供の機動性」



EMSの持つ設計から製品組立に至る
「モノづくり」



グループ中期経営戦略

差異化戦略

4ソリューションを複合的に提供するマニュファクチャリングサービスを実践し、
 これまでにない「新しいモノづくりソリューション会社」として
 neo EMS(進化型のEMS)をグローバルに展開

「トータルソリューション営業力」

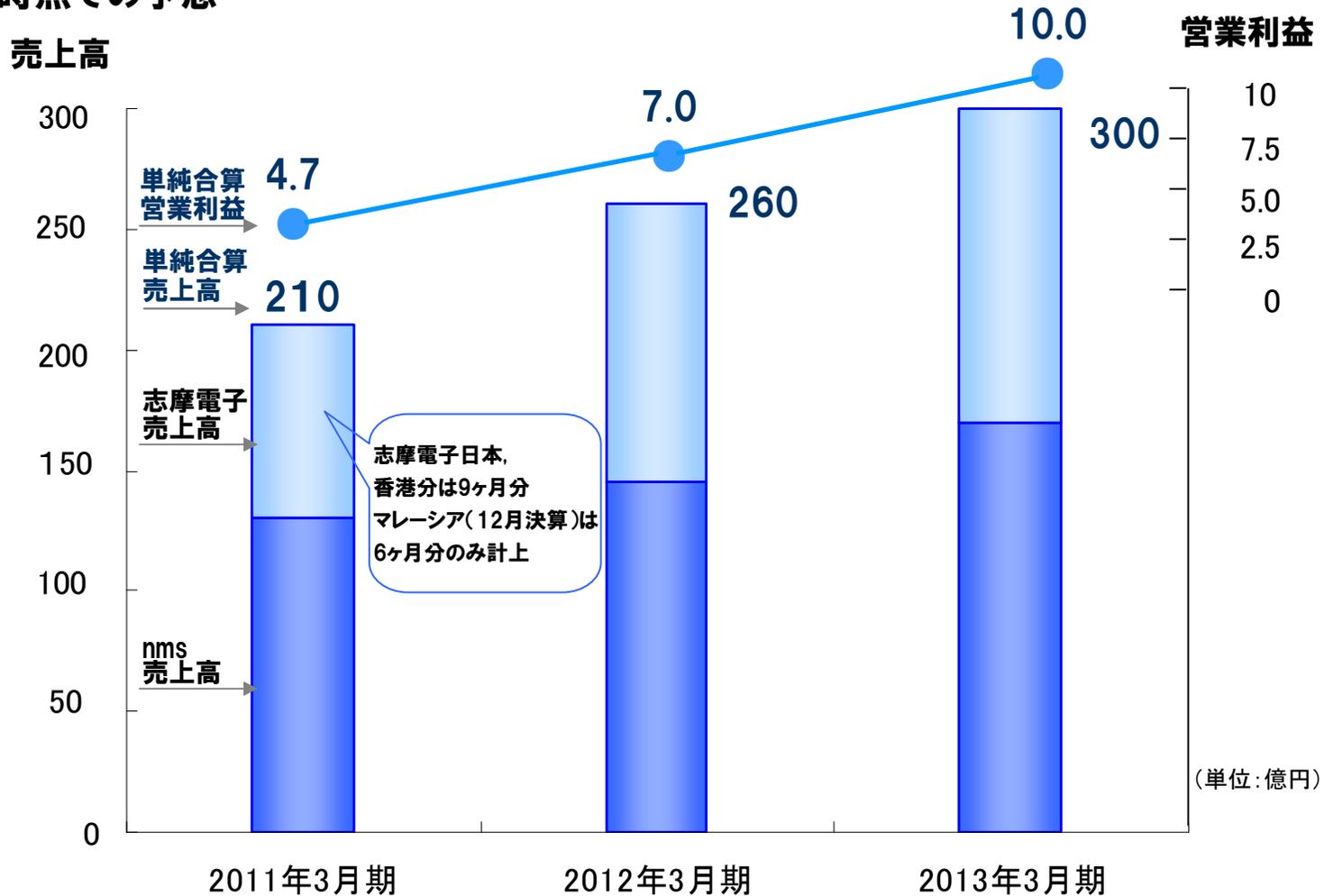
ISとMSの製造関連事業にESとGSの技術力や海外の活用事業をバランスさせた
 総合の「モノづくり力と技術力」とそれを提案する「トータルソリューション営業力」の構築

		IS 事業	MS 事業	GE 事業	EMS 事業	中期戦略
neo EMSの領域	開発			△	○	
	設計			○	◎	実装工程以降の充実化による設計業務取込み → ODMとしてモノづくりノウハウの発揮
	基板 実装	○	△		◎	既存の設備・ノウハウにて顧客開拓 → 志摩の技術をnmsの顧客へ
	製品 組立	◎	○		△	→ 志摩の拠点を活かしてグローバル展開
	物流	○	△			→ ワンストップサービスのキーポイント
	修理 ・CS		◎			→ neo EMSの付加価値ポイント

グループ中期経営計画 数値目標

中期nmsグループ連結業績目標			
売上高	300億円	営業利益	10億円

現時点での予想

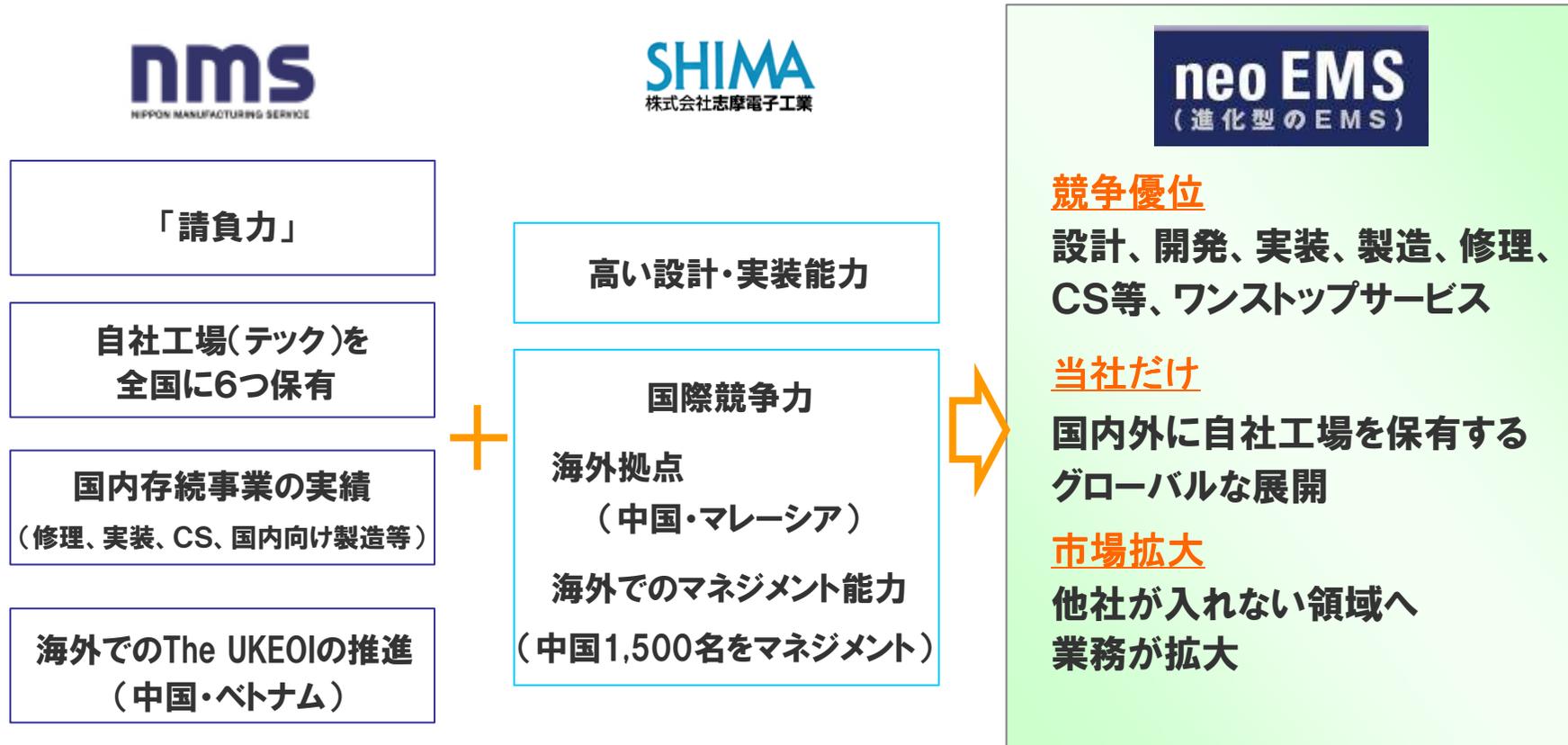


当期の戦略



全体戦略

neoEMS(進化型EMS)の実現に向けて、
子会社化した(株)志摩電子工業とのシナジーを創出する





IS事業 インラインソリューション事業

完全請負化による業界他社との差別化(業容拡大)

- ✓ 既存顧客の契約を全て請負化に移行
- ✓ 新規顧客の開拓

請負化に向けた過程における製造派遣においても
「完全な常用雇用型派遣」を展開する当社の優位性を活かし、シェアを拡大

「**完全な**
常用雇用型派遣」



- 業界内に類のない無期雇用の形態
- メーカーニーズに合致
- 人材確保面でも優位

高い競争優位性
シェア拡大

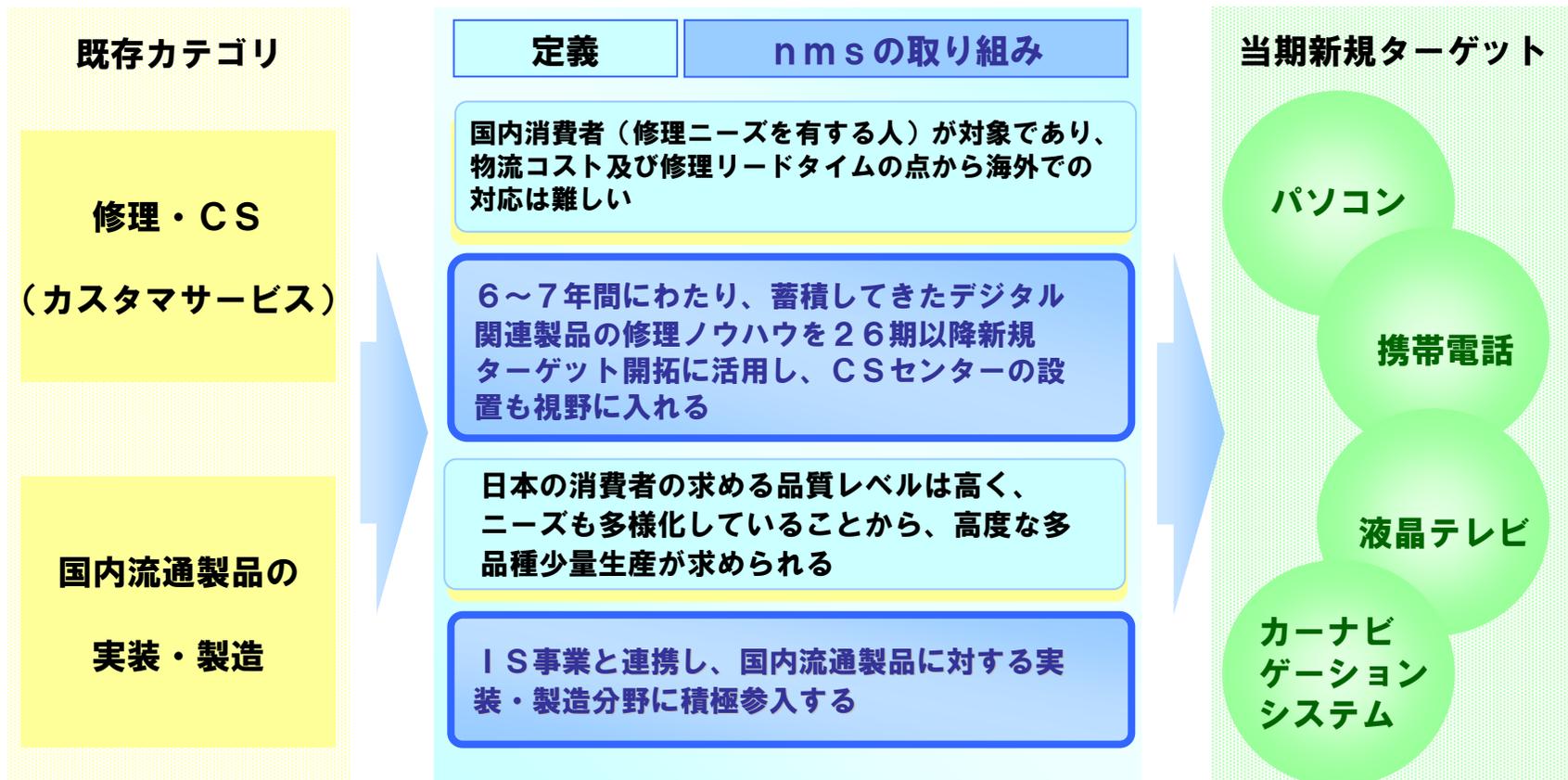
【製造派遣に関する閣議決定(「製造派遣を常用型に限り認める」)による法解釈と業界動向】

解釈	有期雇用	グレーゾーン 有期雇用 【緩めの解釈】	無期雇用 【完全解釈】
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年未満 ● 不安定な雇用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1年以上又は(通算)1年以上 ● 不安定な雇用 	<ul style="list-style-type: none"> ● 期限の定めのない雇用 ● 65歳定年制
派遣形態	登録型派遣業者 登録型派遣	登録型派遣業者 ↓ 登録型? or 通算1年の常用型?	nms ↓ nmsの考える 完全常用型派遣

MS事業 マニュファクチャリングソリューション事業

国内存続事業の拡大

既存ビジネスにより培った修理技術を基に 修理ビジネス拡大と新規ターゲット開拓を図る



事業別戦略

GE事業

グローバルエンジニアリング事業
(GS事業+ES事業)

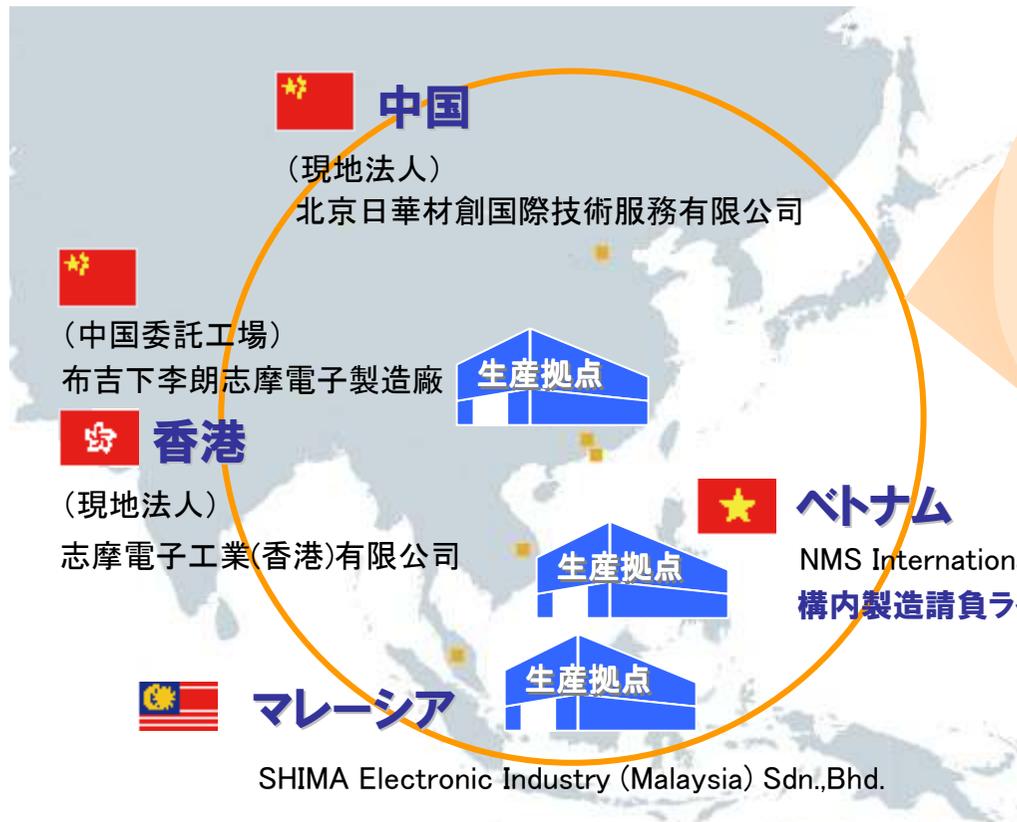
「生産拠点の海外移管」に備え、グローバルな請負体制を拡充し、
The UKEOI(グローバルな請負化)を加速

日系企業初

ベトナムで構内製造請負サービス(The UKEOI)を開始

・7月5日:ベトナム国初となる構内製造請負ライセンスを取得/8月1日:ベトナム現地法人設立

- ベトナムに進出している、進出を検討中の日系メーカー、外資メーカーに
日本独自の製造受託サービス(The UKEOI)を展開



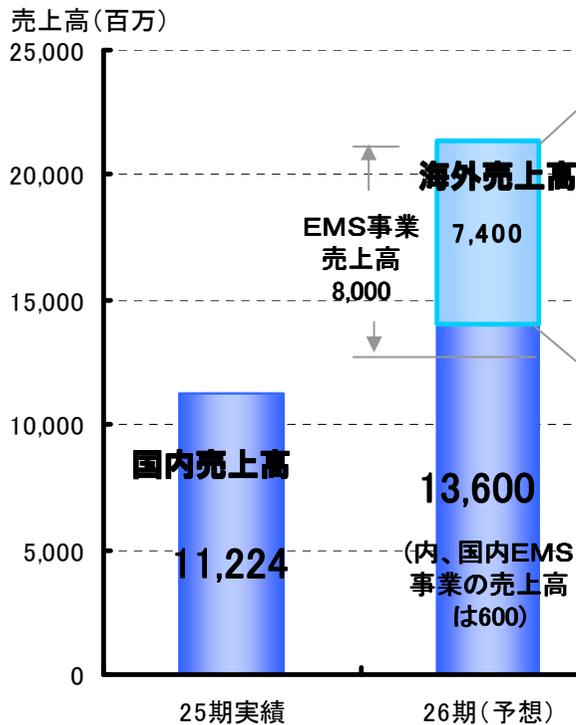
生産拠点の海外移管を
検討している日系企業へ、
生産拠点、生産形態
ともに幅広い選択肢が提供可能

事業別戦略

EMS事業 エレクトロニクスマニファクチャリングサービス事業

(株)志摩電子工業の持つ海外でのマネジメント能力、海外拠点にnmsの充実した顧客と広がる海外拠点を加え、国際競争力を拡大

26期通期(予想)における海外売上高比率は35.2%



マレーシア 7.4%

香港 92.6%

■ 充実した顧客

■ 高いモノづくり能力
・海外でのThe UKEOIの推進

■ 海外拠点
中国
北京日華材創国際技術服务有限公司
ベトナム
ベトナム現地法人

■ 国内No.1の自社工場(テック)

+

海外でのモノづくり能力
・高い設計・実装能力
・海外でのマネジメント能力

海外拠点
香港
志摩電子工業(香港)有限公司

注)26期は連結対象時期の関係から香港は9か月分のみ、マレーシア(12月決算)は6ヶ月分のみ計上

nmsと志摩の統合により、顧客アプローチ先およびサービス内容が拡大し、メーカー各社からの引合案件多し

国際競争力UP

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料の中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

日本マニュファクチャリングサービス株式会社

コーポレート本部 広報IRグループ

Tel:03-5333-1711

E-mail:nms-ir@n-ms.co.jp